

◆企画名 ～KUブリッジ～日本語カフェ
日 程 2021年8月14日(土)、8月19日(木)、8月28日(土)
場 所 オンライン (Zoom)

参加者数

8月14日 10名 (ピアサポーター3名、研修生1名、一般学生4名、留学生2名)

8月19日 8名 (ピアサポーター3名、研修生0名、一般学生3名、留学生2名)

8月28日 7名 (ピアサポーター2名、研修生1名、一般学生2名、留学生2名)

目 的

留学生が気軽に日本語の会話練習をすることができる場を提供する。また、留学生と日本人学生の交流の場を定期的に設けることで、国際交流の促進を図ると共に留学生を日常的にサポートできる環境をつくる。

内 容

8月14日
19:45 スタッフが集合、スケジュールを確認
19:55 ブレイクアウトルーム機能を使用し、複数の部屋を作成、スタッフはそれぞれ担当の部屋に移動
20:00 参加者に向けて Zoom を開始、参加者はブレイクアウトルームへ入室後に交流、その後も自由に部屋を移動しながら交流
20:55 全てのブレイクアウトルームを閉室して、イベント終了、参加者は解散
21:00 スタッフはフィードバックを行い、解散
8月19日、8月28日
19:45 スタッフが集合、スケジュールを確認
20:00 参加者が Zoom に参加
20:05 挨拶、KUブリッジの紹介
20:10 ブレイクアウトルームを作成、グループごとに自己紹介を行った後に交流
20:30 グループを変えて再度交流
20:55 交流終了
20:55 アンケートの回答、参加者が解散
21:00 スタッフはフィードバックを行い、解散

効 果

・交流の中でお互いの文化について話す機会があった。交流を通して留学生に日本語の会話練習をしてもらっただけでなく日本の文化について理解を深めてもらうことができた。また、スタッフを含む日本人学生は他国の文化について知ることによって視野を広げることができた。

改 善 点

・参加人数が多かったため会話をする人が限定されてしまい、発言量が少ない参加者がいた。
→参加人数が多いからといって、満足度の高いイベントになるわけではない。参加人数が多いときには、いつも以上に会話を回すことを意識する。

感 想

今回は夏休みということもあり、1週間に1回のペースでの開催を試みた。より多くの学生に参加してもらった一方、スタッフの負担が大きいというマイナスの面もあった。今後は開催頻度を含む今回見つけた改善点を見直し、よりよい内容のイベントを開催できるよう努力していきたい。